

事業所名 放課後等デイサービスぐんぐん

支援プログラム

作成日 2025 年 3 月 31 日

法人（事業所）理念		障害があってもなくても、生まれ育った場所で自分らしく生きていけるように利用者様を支援する。		
支援方針		笑顔いっぱいに活動していけるよう、季節の制作、感覚遊びなど色々な活動の中で周囲との関わりを持ちながら、社会生活におけるマナーや表現方法を楽しく学べるように支援します。		
営業時間		平日 10：00～18：00 学校休業日 9：00～17：00	送迎実施の有無	送迎あり （土曜日 送迎なし）
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・ 来所時に体温測定や口頭での質問により健康状態を確認します。 ・ 調理活動により食生活や調理に対して興味を持ち、食育に繋がります。		
	運動・感覚	・ 集団生活で室内でできる運動やゲームを通じて体の使い方を学びます。 ・ 五感や手先などを連動して、巧緻性が高められるように支援します。		
	認知・行動	・ 制作や調理活動により、完成をイメージしながら手順通りに作る経験をしてもらいます。 ・ その日の活動の中で、時間やルールを意識させたり、達成できたことを褒めて、自己肯定感を育みます。		
	言語 コミュニケーション	・ 集団活動のゲームや制作を通じて、相手に口頭やジェスチャーで自分の思いや考えを伝えられるように支援します。 ・ 「すき」「きらい」「いや」「ありがとう」など自ら、発信できるように支援します。		
	人間関係 社会性	・ 集団活動全般を通じて、周囲への適切な声掛けや気持ちのコントロールの仕方を学んでもらいます。 ・ 社会のルールや決まり事を知り、守れるように生活の中で体験できるよう支援します。		
家族支援		・ その日に取り組んだ内容のデータをその日に保護者に公開しています。 ・ 気になることがあれば保護者に報告し、聞き取りを行います。 ・ 子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭と連携してその後の支援に取り組めます。 ・ 関係者・関係機関との連携による支援体制を構築します。		
移行支援		・ 具体的な意向を想定した子どもの発達の評価を行い、保護者の意向確認や状況共有を行います。 ・ 他関連機関との連携をはかり、支援体制を構築します。		
地域支援・地域連携		・ 地域の公共施設を利用し、地域資源を活用しています。 ・ 学校、福祉サービス等と連絡を取ったり連携会議等を行って情報共有しています。		
職員の質の向上		・ 社内研修にて、子どもの特性を深く知り、特性に応じた対応や日常生活での困難な場面などを想定した支援方法等について学んでいます。 ・ 支援するのではなく、互いに成長できる関係がつかれるように、人間性(個々の学び)を磨いています。		
主な行事等		・ ハロウィン、クリスマス（ゲーム・制作・調理などを実施） ・ 平和学習（絵本の読み聞かせ） ・ 防災、火災、感染症などの学習の機会を設けています。 ・ おでかけ（買物体験、公園など）		